

カトリック二俣川教会
教会だより



二十六聖人

2023年 5月号

No. 358 (2023年4月30日発行)

カトリック二俣川教会 TEL 045-391-6296

<http://www.futamatagawa-cc.com/>

主任司祭：ヤコブ 姜 真 求 (カン ジング)

巻頭言：罪人の母である聖母マリア

毎年五月になると、全世界の教会は聖母マリアの助けを願いながら、イエス様を通した神様の救いの計画におけるマリアの協力と御心をたたえます。実に、聖母マリアの献身的な協力がなかったら、人間は神様の救いをいただくことができなかったに違いありません。なぜなら、マリアを通して、罪と死の影にある人間を贖うための神様の小羊であり、独り子であるイエス様が世に来られることができたからです。神様はイエス様を救いのいけにえとされましたが、イエス様の復活を通して、ご自分の慈しみと愛による救いを示してくださいました。そこで、イエス様の復活を記念するこの復活節の間、聖母マリアの月を共に過ごすのは、とても意味深いことだと言っても、それは言いすぎではないと思います。

そのイエス様は十字架上で亡くなられる前言葉では表現できないほどの苦しみのさなかでも、ご自分の母であるマリアと愛する弟子を見つめながら次のようにおっしゃいました。

『「婦人よ、御覧なさい。あなたの子です。」、「見なさい。あなたの母です。」』と。この言葉に従って、その時からその弟子は、マリアを「自分の家に引き取った。」と、ヨハネによる福音は語っています。こうして、イエス様はマリアをご自分の弟子に、また、その弟子にご自分の母を任せてくださったわけです。

ところが、このイエス様のみ言葉には、形は違いますが、同じ意味の言葉が使われています。それは「御覧なさい」と「見なさい」つまり、「見る」という言葉です。きっと、イエス様のそのみ言葉を聞いたマリアとその弟子は、互いに顔を合わせたに違いありません。その時、その二人は相手の目に流れていた熱い涙と、その瞳に映されている自分の姿を見つけたでしょう。また、二人の瞳には、十字架の上で苦しんでおられるイエス様、しかし、御父である神様の救いの計画を成し遂げて、すこし微笑んでおられるイエス様の姿が映されていたはずで

のみ言葉通り、互いに受け入れ合うこととなりましたが、それは何と慈しみと愛に満ちた神秘でしょう。罪のない方が罪人のためのいけにえとなり、その代わりに罪人が救われたこと、また同じく、罪のない方の母親が、罪のないご自分の子どもの代わりに、罪人を受け入れられたことは。

さすが、イエス様は最後の最後まで、神様の慈しみと愛をその十字架上で示してくださいました。そこで、罪と絶望と死のしるしであった十字架は、赦しと希望と命のしるしとなったわけです。その十字架の現場で、イエ

ス様のみ言葉によって罪人の母となったマリアだからこそ、わたしたちはマリアを聖なる母、つまり、聖母と呼ぶのです。その聖母マリアはわたしたちの悔い改めのために、今も熱い涙を流しながら祈っておられます。果たしてわたしたちは、愛深い聖母マリアのその瞳に映る、自分自身の姿を見つめているでしょうか。この五月の間、わたしたちも喜んで罪人の母となられた聖母マリアのように、互いに愛し合うこと、受け入れ合うことができるように、聖母マリアの取り次ぎを願うのはいかがでしょうか。

主任司祭 ヤコブ 姜 真求

2023 年 4 月教会委員会報告（開催日：4 月 2 日）

【検討事項】

1. バザー：今年 10 月にバザーを行うことにしました。6 月には実行委員会を立ち上げる予定です。コロナがどうなるか不透明ななか多くの方が集まるので、実行委員会立ち上げ前に感染防止のための検討会を開きます。メンバーは常任委員 5 名と医師の I 先生を予定しています。

2. ミサ・教会施設使用時のコロナ対策：ミサ対策チームの検討結果をもとに、4 月 15 日からミサや集会室など教会施設の使用に、コロナ対策を緩めます。詳しい内容は緊急連絡網、「今週のお知らせ」、ミサ後のお知らせ、教会ホームページを通じてお知らせします。

3. 信徒意見検討：信徒集会や投書で皆さんからいただいたご意見を検討しました。

①杖に頼って歩く方にミサの朗読奉仕を頼むのは良くないのではないか。→多くの方が奉仕に参加できるミサを目指しています。奉仕にあたって必要となるサポートは欠かさないようにします。

②一般信徒も香部屋係をして神父様の指導を受けてほしい。→人により適性が異なるので公募はしません。神父様と典礼が相談して個別に声掛けしています。

③7 時ミサをもっと遅い時間にして欲しい。→早朝にしかミサに与れない人のためのものなので時間を遅くすることはしません。

④第三地区三部門の委員を改選して欲しい。→4 月 30 日の第三地区共同宣教司牧委員会で委員の役割や他教会の状況を確認したうえで検討します。

⑤ミサ動画の配信を継続して欲しい。→今までは地区制のミサだったので動画配信を行っていましたが、「ミサは与るもの」という本来のあり方を大切にして配信は中止します。ただし、インターネットを利用した宣教の可能性については引き続き検討します。

⑥意見箱に投書した意見をどのように検討するのか知りたい。→常任委員会が意見を取りまとめて教会委員会で検討しています。どのように検討されているかを意見箱にも掲示する事にしました。

4. 「二十六聖人」配布方法：今までレターケースに入れていましたが、これからはミサに与る方に直接手渡しします。

【報告事項】

1. 4月16日に売店を再開する予定です。
2. Kさん（復活祭に受洗される目の不自由な方）のために点字本の読書台を試作しました。Kさんがミサに与るお手伝いとして最前列の席に案内して読書台を設置する事、ミサ後に駅まで付き添う事があります。信徒の皆さんの自然な協力をお願いします。
3. 5月15～19日に老朽化したエレベータを改修します。

【各会報告】

1. 典礼委員会

- ①4月15日からミサでは全員で聖歌を歌います。4月16日から奉納行列を行います。
- ②5月ロザリオの祈り 週日は9:30から一連、主日は9:45から使徒信条と一連（残る四連は各自）行います。

2. 教会学校

- ①3月19日ミサ中に終業式と卒業式を行いました。
- ②4月16日から教会学校を開始します。学校案内、申込書を送付済みです。申込締切は5月末日まで。

3. キリスト教講座

- ①2022年度講座は4月1日に終了しました。4月8日受洗予定者5名です。2023年度講座は5月10日、13日からです。
- ②5月28日10時ミサ後に「新信徒の集い」を行います。
- ③大人対象の「堅信の為の講座」を9～11月に5回予定しています。

4. **財務委員会**：教会委員会方針に沿って月定献金促進キャンペーンを予定しています。

5. **広報委員会**：4月30日に「二十六聖人」5月号を発行します。

6. **福祉委員会**：特になし。

7. **共同墓地委員会**：上大岡共同墓地にて、5月20日に「春の墓参」、11月3日に追悼ミサを行います。

8. **ヨゼフ会**：コーヒー光を、4月9日と23日に予定しています。6月24、25日に練成会を行う予定です。

9. マリア会

- ①3年間使っていなかった厨房をパーティー係で掃除します。
- ②パーティー係の公募を予定しています。
- ③ボリビア支援グループのジャム販売を定期的に行います。ヨゼフ会コーヒー光とのコラボ実施を考えています。

10. 青年会

- ①新入生歓迎会を4月30日に行う予定。
- ②例年と同じように復活祭のボードを作成してロビーに掲示します。
- ③9月16-18日に学生と社会人で韓国の教会などを訪問することを計画しています。信徒の皆さんに目的やきっかけをお伝えし、帰国したら訪問結果も報告する予定です。

11. インターファミリー

- ①5月28日に、アルペ難民センターのボランティアの方一名を招いて難民について知る交流会を予定しています。
- ②親睦会を、4月30日に、教会外で行う予定です。

12. **第三地区委員会**：4月30日に第三地区共同宣教司牧委員会が開かれます。

13. **一粒会**：5月13日に一粒会本部委員会が開かれます。司教様の講話があり、また、昨年の振り返りと今年の活動計画を話し合います。

2023 年 教会委員の紹介（※は新任）

委員長	※ヨハネ A. N.
副委員長（総務担当）	マリア・ローザ O. Y.
副委員長	※ヨゼフ H. K.
事務所長	ミカエル T. T.
財務委員長	使徒ヨハネ N. A.
典礼委員会	※ヨゼフ・バルナバ W. H.
教会学校	※エリザベト M. Y.
キリスト教講座	※マチアス K. A.
福祉委員会	マータン・デ・ポア O. M.
広報委員会	マリア F. N.
建物管理委員会	ミカエル T. T.（事務所長兼務）
共同墓地管理委員会	ニコラオ S. Y.
ヨゼフ会	ヨゼフ H. K.（副委員長兼務）
マリア会	マリア・テレジア H. I.
青年会	※マリア Y. M.
インターファミリーグループ	マリア I. E.
インターファミリーグループ（補佐）	モニカ Y. J.





洗礼・堅信おめでとうございます

2023年4月8日 復活の聖なる徹夜祭にて

マキシミリアノ・コルベ	I.T.さん	鶴ヶ峰南 1
インマヌエル	S.S.さん	三ツ境北 1
ジューリア	I.R.さん	二俣川南 5
ルチア	K.M.さん	二俣川北 2
マリア・ポリーナ	I.C.さん	二俣川南 5

－受洗者の方の感想です－

今年の復活徹夜祭に長年の夢であった受洗ができましたこと、深い喜びに満たされております。体調に不安があり、式の度に神父様・入門講座の皆様の御配慮に助けて頂きながら、ここまでたどり着くことが出来ました。心から感謝申し上げます。洗礼・堅信式の間中、体調を気遣ってくださった代父の W 様、有難うございました。皆様に支えて頂いた幸せな思い出を胸に、新たな道を一步ずつ歩んで行きたいと思っております。

マキシミリアノ・コルベ I. T.

入信の（洗礼・堅信）式を終えて

共同体の皆様、祝福ありがとうございました。無事に入信の儀式をおえることが出来ました。私の入信の動機は幼児洗礼を受けていた次男を不慮の事故で亡くし、入信すれば、18年間しか一緒に生きることが出来なかった子供と天国で一緒になれるという個人のエゴイズムからでした。しかし、姜神父様の説教、勉強会の講習を受けることにより、神を信じることで信仰の喜び、他人に対する思いやりを持つことが出来ました。私の洗礼名インマヌエルは次男も同じ洗礼名を拝領していました。これからが、信仰のスタートであり、日々の礼拝を欠かさず行う所存です。共同体の皆様、新参者ですが温かく見守ってください。最後に、勉強会でご指導頂いた講師の皆さん、K. R. さん、Y. J. さん、N. Y. さん、I. N. さんに感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

インマヌエル S. S.



姜神父様・
洗礼を受けられた方々と
代父母のみなさん

2023年4月8日
復活の聖なる徹夜祭ミサにて

二俣川教会の聖母子像



5月、マリア様の月に…

二俣川教会の聖母子像は、献堂 50 周年の記念として 2015 年に建立されたものです。キリストの福音の喜びを共に分かち合い、神様の慈しみと聖母マリアの執り成しによって、永遠の救いに与ることができますように。



昨年 5 月の「二十六聖人」姜神父様の巻頭言を、青年や中高生が一生懸命に音読し、聖書の場面場面の写真と共に編集した動画です。こちらの QR コードをスマートフォンのカメラで写し、出てきた「YouTube」という文字をタッチすることで動画を見ることができます。 → → → → →





ナン神学生にナンでも聞いてみよう！

vol. 1



ご挨拶

皆様、日頃からお世話になっております。姜神父様をはじめ、二俣川教会の皆様にご挨拶を申し上げます。信仰の宣教修道会・ベトナム管区のペトロ・ホアンドウックナンと申します。わたしのために教会だより「二十六聖人」のコーナーを設けてくださって嬉しく思います。ありがとうございます。「二十六聖人」を通して少しでも皆様と分かち合うことが出来たら幸いです。

ナン神学生： インタビュアー：

- では、質問①です。ナン神学生は、元々修道士だと聞いています。日本に来ることになったのはどんなきっかけですか？
- ご質問ありがとうございます。「元々修道士だと聞いています」というのは、今は修道士ではないということのようにわたしは理解しますが…（私の日本語能力はまだ不足なので、もしかして誤解しているかもしれません、そうであれば気にしないで下さい）（笑）
- 失礼しました…誤解を招く聞き方でしたね。これまでも、そしてこれからも修道士ですね！
- はい(^ ^)では質問ですが、私は修道会の者ですが、日本に来て横浜教区に所属して東京カトリック神学院で勉強していますので、私が横浜教区の神学生だと思われる方が少ないと思います。ですが、実は私は修道士で、修道生活を送りながら、横浜教区のご支援を受けて横浜教区の神学生として東京カトリック神学院で勉強しているのです。日本に来ることになったのはどんなきっかけかというと、私の修道会は宣教修道会ですので、国内での宣教活動は勿論、海外へ宣教に出かけるために会員を養成しています。その中に私もいるのです。日本に来る前、私は日本の教会についてあまり知りませんでしたが、既に日本に来て働いておられる私の先輩ハーミントゥ神父様とマイタム神父様が日本での宣教について話したりしてくださいました。そして、トゥ神父様もタム神父様も、わたしたちの修道会と日本教会との架け橋となってくださり、交流会のために日本の信者の方々を修道会に招いて日本について話してくださいました。日本に来るように、わたしたちを誘ってくださったこともありました。その時、私は日本に宣教に行ってみたいな—という思いを抱きました。そのようなことがきっかけで、2015年7月30日に修道会の派遣を受けて、ドミニコ・タン ホアンフィー助祭様、ヨセフ・トラン ヴァン グェップ神学生と私、3人が日本に参りました。
- そうだったんですね。神様、先輩神父様たち、育まれてきた多くの繋がりに感謝の気持ちでいっぱいです！それでは質問②です。日本の食べ物や料理で1番好きなものはなんですか？
- お陰様で私は日本に来てから今まで苦手な食べ物がなく日本の料理を美味しく頂いています。一番好きな食べ物は刺身です。（笑）

★ナン神学生の基本情報★

フルネーム：Hoang Duc Nang (ホアン ドウック ナン) 神学生 出身国：ベトナム

洗礼名：ペトロ お誕生日：1990年8月11日 来日：2015年7月30日

二俣川教会 ミサ時間変更のお知らせ

ご復活祭の後から、主日のミサ時間に変更になっていますのでご留意ください。

主日のミサ	土曜日	17:00	～
	日曜日	7:00	～
		10:00	～

- ★引き続き、教会内ではマスクの着用を推奨しています。
- ★教会に来られたときや、お手洗いの後には手指の消毒をお願いいたします。



マリア会
NEWS

マリア会通信 No. 127

ミサがコロナ前の時間帯に戻り、16日ミサで教会委員長からバザーの再開が告げられました。これからの教会活動のために、3年間全く手付かずだったお台所の清掃をし始めました。

清掃日は朝から雨降りのあいにくのお天気でしたが、パーティー係とマリア会のメンバー総勢10人が集合し、約2時間半を費やして、3分の1ほどの清掃作業が終わりました。皿やコップ、スプーンなど、戸棚にびっしり収納されている1477点を、洗浄し、二度拭きして、汚れを除去した戸棚、引き出しに納めました。



3年間の活動休止があったにも関わらず、手際の良さとチームワークは、以前と相違なく発揮され、年齢を感じさせない動きがありました。

何よりも素敵なことはお台所に笑い声が戻って来たことです。今日はお掃除ですが、美味しいご馳走のにおいが満ちて食べる人の笑顔が見られる時が訪れるようにと祈りながら、まだ残っている3分の2の清掃を頑張りたいと思います。

マリア会 K. M.

【編集後記】

今年は桜の開花も早く、チューリップなどの春の花もいつもより10日くらいは早く咲き始めて、気づいた頃には新緑の季節を迎えていました。マリア様の月（聖母月）である5月は、日本では毎年本当に美しい景色に恵まれます。まるでマリア様が祈ってくださっているかのようです。ご復活祭後、ミサ時間がコロナ前に戻りましたし、教会入口の売店も再開されました。コロナ下でずっと続けられていた教会ホームページ（HP）でのミサ録画配信は、ミサは与るものであって見るものではないという本来の意味を大切にして、終了になりました。主日ミサのお説教は、これからも教会HPに掲載予定です。神父様を始め、録画配信にご協力いただいたすべての方々に心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。（N. F. 記）